実用中国語学院
Practical Chinese School

実用中国語学院だより

Vol.55
発行日:2014年11月20日

【発行元】 実用中国語学院　（住所）〒541-0053　大阪市中央区本町3-5-5　カネセビル6F
（TEL）０６－６１２５－４７６１　（FAX）０６－６１２５－４７６２
（URL）http://www.jituyou.com　（Facebook）https://www.facebook.com/jituyou
（e-mail）practical-ch@jituyou.com または formmail@jituyou.com

采訪学生

橋梁会社でお仕事をされているYさん。前回は、中国語に興味を持ったきっかけである書道のお話や、中国語学習で面白いと思ったことをお話ししていただきました。
後半となる今回は、日頃どんなふうに勉強しているのか、そして、中国語を使って実現したい夢を語っていただきました。なんと以前このコーナーでお話しして下さった方と同じ夢を持っていらっしゃるようですよ！いったいどんな夢でしょう？では、後半スタートです！

講師の根気強さは天下一品？

陳:これまで中国語の学習をされてきた中で、自分にとって有効的だったなと思う学習方法はありますか？

Y:やはり、こちらで教えてもらった家庭学習法ですね。以前はCDを聞きながら読んでいたのですが、それは効果的ではないと教わりましたので、読む時は読む、聞くときは聞くと、きっちり分けて学習するようにしています。それを実践するようになってから、良く覚えられるようになりました。

李:聞きながら読むと、結局間違います(笑)。

Y:CDと一緒に読んでしまうと、耳にはCDの正しい発音が残るので、自分の発音も同じようにできていると思い込んでしまうんですよね。

李:中国語が上手くなった人は、とにかく、自分で読んで自分で聞くという朗読を必ず実践していますね。ところで講師についてはいかがですか？

Y:私が何度も何度も言い間違えるんで、何度も何度も直してくださるんですけど、絶対怒ってるかなって(笑)。

陳:いえいえ、そんなことは絶対ないです(笑)。

Y:(笑)怒らずに教えてくださるので有難いです。校長先生がしっかり教育されているんだろうなって思います。

李:ありがとうございます。どこまで訂正するかの判断を講師だけに任せると、あまり訂正すると嫌われるのではと心配して、しっかり矯正できないという流れになってしまうことがあるんです。なので、学院全体の事として取り組まないと、発音を直していくことは難しいんです。厳しくもあり楽しくもありというのを目指しています。

陳:頑張ります！(笑)

Y:できたときにはすごく褒めて下さるので、すごく「やった！」という気持ちになるんですよ(笑)。今まで教えて下さった先生方は皆さん同じように接して下さっています。先生によって個性はあるんですが、何度も根気強く教えてくれるというところはどの先生も一緒だなと思います。

李:ありがとうございます。他に何かご要望などはございますか？

Y:特にないですね。今のままで大満足です。

中国語を使っての夢

李:では、これから山城さんが中国語を使って実現したい夢はありますか？

Y:近い将来、とにかく日常会話ができるようになりたいですね。そして、会社で中国の方が参加するイベント等で彼らとスムーズな会話をしたいです。もう一つの夢は、一週間でも二週間でもいいので中国で生活してみたいです。

李:一番行きたいところはどこですか？

Y:一番行きたいのは、パンダ基地がある四川です。

李:3年ほど前にインタビューをした生徒さんで、パンダ基地に行くのが夢だと仰っていた方がいて、その方は去年本当にボランティアで四川のパンダ基地に行ってこられましたよ。

Y:私がしたいのは正にそれです。

李:これはとても大きな目標です。ぜひその夢を叶えてください。

Y:はい。機会があれば行きたいと思います。

李:では、もし四川のパンダ基地に行かれるのが実現したら、ぜひ体験レポートを書いて下さいね。

Y:はい。その時は必ず報告します。

李:では、3年後に目標設定して頑張りましょう！

Y:はい。頑張ります！

李:最後に何か一言ありましたらどうぞ。

Y:今すごくこちらに来るのが楽しくて、授業のある日は朝からわくわくしているんです。日本と中国、国同士ではいろいろありますが、人と人との関係は楽しくしていきたいなと思っています。

李:そうですね。いろいろ良くない情報がクローズアップされますが、たくさん良い人たちがいますので、どんどん交流をしていってもらえたらと思います。

Y さん　　ﾌﾟﾗｲﾍﾞｰﾄｺｰｽ
★中国語学習歴：10ヶ月　　★行ってみたい中国の都市:四川[Sìchuān]
★中国の好きな文化など：書道、漢詩、李連傑(ジェット・リー)、太極拳

パンダボランティア

―四川省 雅安碧峰峡基地（があんへきほうきょうきち）―

プライベートコース受講生
Ａ さん

昨年の９月に１か月間、四川省に滞在していました。目的はもちろん、パンダセンターでのボランティアです。

私が中国語を習い始めたきっかけも、パンダの故郷である中国に行き、パンダと触れ合うことが目的でした。当時、ボランティアを募集しているという記事を雑誌で見かけ、そのあと自分でいろいろ調べるうちに、ボランティアの条件として、中国語（筆談可）か英語が話せることと書いてありました。私は中国語も英語も話せませんでしたので、どうせ現地へ行くなら現地の言葉を話せた方がいい！と思い中国語を習い始めました。

そして、勉強を始めて約４年がたち、ようやく念願だった四川省のパンダセンターにやって来ました。

成都に着くまでも時間がかかりましたが、雅安まで行くにはさらに遠かった!!　四川省に着いてからパンダに会えるまで１日半かかりました。園内は広大な敷地で、赤ちゃんパンダから青年パンダまでのびのびと生活しています。

私は、ボランティアの手続き後、作業着に着替えて早速仕事が始まりました。主な仕事はパンダ舎の清掃と餌やりです。私は大人パンダを担当しました。

１日３回、ニンジン・笹・リンゴ・パンダクッキーなどを与えます。「狂暴なので絶対にパンダに触るな」と職員に言われており、柵越しに餌を与えるのですが、かなりの至近距離なので私は卒倒しそうなくらい感激しました。

朝から夕方まで拘束時間はありますが、餌やりと掃除が終われば後は自由時間なので、緑に囲まれた静かな園内を歩き回り、いろいろなパンダを毎日観察していました。

仕事を教えてくれた職員の中国人は英語が話せるようで、上手に中国語を話せない私を見て分かり易く説明して下さいました。しかしパンダについて色々聞きたいことが沢山あったのに、うまく言葉が出てこないもどかしさがありました。

今年中には、四川省にまた新たなパンダセンターができると現地の人が言っていました。新センターが出来たら是非また行ってお手伝いをしたいと思っています。雅安基地にも、もう少し時間がたてば再訪問したいと思っています。雅安で出会った人々とまた再会できたら、今度はもっとスムーズに、自分の言葉でしっかり話をしたい。そのためには日本にいる間にしっかり勉強しないと！と改めて思いました。

今回の現地レポートは Vol.20 のインタヴューにもご登場下さったＡさん。入学当初からパンダ基地に行きたいと仰っていましたが、この度、とうとう夢を実現されました！可愛いけれど意外と狂暴なパンダとのツーショット、笑顔が素敵ですね。帰国後、楽しいお土産話を聞かせてくれました。そして、今度行くときまでに、中国語をもっと話せるようになろうと決意を新たにされていました。加油！

第 12 回中国語弁論大会

講 師
陳　韻

去る 11 月 3 日、当学院は大阪産業創造館にて、第 12 回弁論大会を開催いたしました。第一部（朗読の部）、第二部（創作の部）合わせて 14 名の方が発表してくださいました。

第一部では、古代の漢詩「早发白帝城」「黄鹤楼送孟浩然之广陵」「春夜喜雨」の暗唱を披露してくださった本科・セミプライベートコースのＮさんが三等賞を受賞しました。Ｎさんは初めての大会参加でしたが、とても素晴らしい発表でした。

第二部では、中国で経験した五十元にまつわる面白い話をしてくださった、普通科・プライベートコースのＪさんが聴衆賞を受賞しました。また二等賞を受賞した普通科・プライベートコースのＨさんは、中国語学習のきっかけや中国語との付き合い方についてお話ししてくださいました。そして、栄えある一等賞には、普通科・セミプライベートコースのＭさんが輝きました。Ｍさんは、ある中国人の有名な相声（xiàng sheng：漫才）俳優「侯宝林（Hóu Bǎolín）」が語る京劇の面白い話と、その語りの素晴らしさについて発表してくださいました。また、普通科・プライベートコースのＳさんは、異文化に関する特色のある発表で、特別賞を受賞しました。

今回も、皆さん、練習の成果を存分に発揮した素晴らしい発表会でした。審査員たちも順位を決めるのに悩んだそうです。当日は発表の他にも様々なゲームや茶話会などを行い、講師たちも一緒に楽しむことができました。

皆さんの積極的なご協力で今回の弁論大会も無事に幕を下ろすことができました。本当にありがとうございました！そして、お疲れ様でした！また、来年の弁論大会でお会いしましょう！

参加者の集合写真

中国語を使った楽しいゲーム

表彰式

大会の様子

当学院では中国語を学ばれている皆様方に、親睦を深め、中国文化に触れて頂く目的で、時折イベントを開催しています。

今回参加されなかった方も、次回はぜひ参加してくださいね！今後も色々な楽しいイベンを開催していく予定です。「こんなことをやってみたい！」など、ご希望があれば事務室まで。

中国語ミニ講座

ビジネスメールの書き方

皆さんは中国語でメールをしたことがありますか？友達ならともかく、仕事で使うにはハードルが高いと思っている人もこれだけ知っていれば大丈夫。どんどん使いましょう！

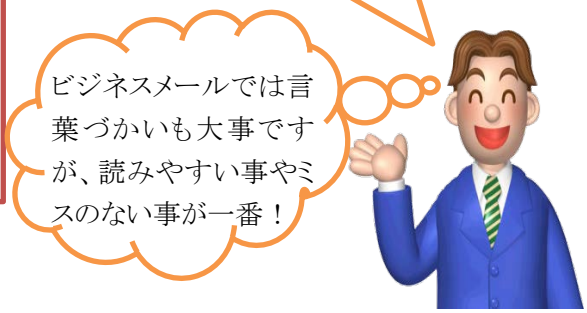
個人が社外の相手に宛てて書く場合：

尊敬的××先生/女士/经理等职务名：
　　您好！我是○○公司的××（姓名）。
　　（正文）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
　　此致
敬礼！①
（姓名）＿＿＿＿
（日期）＿＿＿＿

会社が会社に宛てて書く場合：

尊敬的○○公司：
　　您好！
　　（正文）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
　　最后，感谢贵公司长期以来对我公司的支持与信任！②
祝
　财源广进！
　顺祝商祺！③
（公司名）＿＿＿＿
（日期）＿＿＿＿

① “此致敬礼〔cǐ zhì jìng lǐ〕”：敬具。
② “感谢～支持与信任〔zhīchí yǔ xìn rèn〕”：弊社への支持と信頼に感謝しております。これは「いつもお世話になっています」に似ています。
③ “财源广进〔cái yuán guǎng jìn〕！顺祝商祺〔shùnzhù shāngqí〕！”：両者とも「商売繁盛」の意味で、ほかにも“生意兴隆〔shēngyì xīnglóng〕”“业务蒸蒸日上〔yèwù zhēngzhēng rì shàng〕”などがあります。



●今回は陳韻が担当しました。
ご意見ご質問お気軽にお寄せください。

ちょっとお知らせです。

■忘年会のお知らせ
　12/7（日）17：30～20：00 に日本橋の「香港楼」にて忘年会を行います。4,000 円で食べ放題＋飲み放題！お申し込みは事務所まで。皆さんのご参加をお待ちしております！

■年末年始のお休み
　12/29（月）～1/4（日）はお休みいたします。

■楽しくてためになる学院メルマガ配信中！
　毎週水曜日に配信しているメルマガと同じ内容を、学院のブログにも載せています。「実用中国語学院　ブログ」で検索して一度覗いてみて下さい♪

■HSK を当学院で受験できます！
　HSK：2/1（日）試験分→10/13～12/25 受付
※外部の方も受験可、割引適用！詳細は事務所まで！

【 編 集 後 記 】

✎まさかの台風到来で、3 週間遅れでの開催となった弁論大会。日程が変わったにもかかわらず多くの方にご参加頂きました。今回も皆さん素晴しい発表でしたよ。創作の部の原稿と写真を受付横の壁に貼っていますので、是非ご覧ください。
✎気軽に楽しく中国語でおしゃべり♪おまけに中国茶とお菓子のオマケ付きの会話サロンがひそかな人気。请大家试一试!
◆記事に関するお問合せ、ご意見や記事のネタもメールまたは下記 Facebook までお寄せ下さい！
Facebook 公式ページへ簡単にアクセスできます。→→→